

【企画の趣旨】

昨年3月の東日本大震災は未曾有の大惨事を生んだが、人と人の心を結ぶ目に見えない「絆」が、被災者の救援や被災地の復旧・復興に向け、いかに大きなパワーを発揮するか、を日本の社会全体に教えてくれた。

「絆」は、人間がつくるいろんな組織の「潤いの源泉」でもある。いま私たちの同窓会にとって「同窓の絆」をさらに強く、太くする好機であると思う。このような気持ちが膨らむ中で、本部と支部、支部と支部、さらには会員と会員の絆を《たすき》に託して、これを支部から支部へと歩いて繋いでいく「同窓の絆たすき」支部リレー・ウォークを企画した。

当初は、北海道支部から沖縄支部までの全国48支部を結ぶ長大なリレー・ウォークを構想したが、所要時間も含め運営体制が大掛かりになるため、先ず皮切りに母校・北九州市立大学があり、同窓会会員の約三分の一（約14千人）を占める福岡県内の13支部をつなぐリレー・ウォークを開催することとした。

この実施時期については「絆の大切さ」を改めて思い起す意味で、東日本大震災の発生から1年の節目が相応しいと考え、3月11日からのスタートにした。肌寒さが残る時節からの「歩き」の開始ではあるが、「同窓の絆」を脚力で確かめ合いながら、「絆たすき」を支部から支部へとリレーしていくとともに、日頃の運動不足解消と健康増進を兼ねた野外クリエーション気分で、本部役員会と支部役員会が協力して可能な限り多くの支部会員の参加を呼び掛けたい。

【実施日程と全行程】（※原則として日曜日に実施）

3/11 開始	3/18	3/25	4/01	4/08	4/15	4/22
福岡	→ 福岡県南	→ 嘉飯山	→ 田川	直轄	中間遠賀	八幡
			→ 豊前築上	→ 行橋京都	→ 門司	→ 小倉
						終了予定日
	4/29	5/06	リレー・ウォーク			
			→ 若松戸畠（飼）	→ 小倉	→ 同窓会本部	

※① コースの設定、出発点、経由地、到着地点等は各支部で検討して決定する。

②日曜日の開催が難しい場合は支部の判断で他の曜日に変更することができる。

【ウォーキングを楽しむために】

- * 靴は少し大きめで、厚手の靴下を用意する。
- * 当日の天候具合を考慮し、にわか雨対策として折り畳み傘やカッパを用意する。
- * リュックサックはなるべく軽くしておく。
- * マメや筋肉痛対策としてテーピング、バンドエイド、湿布薬なども効果的です。

【その他注意事項】

- * ウォーキングには、「歩行責任者」・「集合責任者」を配置します。
- * また、ウォーキング中継点までの間「歩行責任者」と「集合責任者」の間で、密に連携を取り円滑な行動と交通安全に努める。
- * 悪天候でない限り雨天決行とします。中止のときは速やかに関係者へ連絡する。